

NHK



公開録画のお知らせ

町民会館【☎028 (677) 0009】
NHK宇都宮放送局【☎028 (634) 9166】

町民会館は、11月で開館20周年を迎えます。20周年を記念し、NHK宇都宮放送局との共催で「きみまるフルコース ごきげん歌謡笑劇団」の公開録画を行います。この番組では、地域の話や土地柄をテーマにした歌謡芝居をはじめ、出演者の歌や踊りなども交えて、町の魅力を楽しく紹介します。

観覧希望者と番組内で紹介する「笑って泣いて5・7・5」の作品を募集します。ふるってご応募ください。

公開録画

- 日 時／3月15日（月）開場18：00、開演18：45、終演予定21：00
- 場 所／町民会館
- 司 会／綾小路きみまろ
- レギュラー出演／早乙女太一、さかなクン
- ゲスト／小金沢昇司、中村美律子、細川たかし、森山愛子（50音順）
- 放送予定／BS2・BSハイビジョンで放送（日時未定）
- 観覧申込／入場無料。郵便往復はがき（私製を除く）の「往信用裏面」に郵便番号・住所・名前・電話番号、「返信用表面」に郵便番号・住所・名前を明記して申し込みください。
※応募多数の場合は、抽選で入場整理券（1枚で2人入場可）を送付します。
※1歳以上のお子様から入場整理券が必要です。
※郵便往復はがき以外でのご応募や、記入に不備があった場合は無効となります。
※応募の際にいただいた情報は、抽選結果のご連絡のほか、番組やイベントのご案内、受信料のお願いに使用することがあります。
- あて先／〒321-3304 芳賀町祖母井548-1
芳賀町民会館「NHKごきげん歌謡笑劇団」係
※締め切り 2月23日（火）必着



▲綾小路きみまろ



▲早乙女太一



▲さかなクン



▲小金沢昇司



▲中村美律子



▲細川たかし



▲森山愛子

「5・7・5」作品募集

番組内のコーナー「笑って泣いて5・7・5」では「家族」「夫婦」「芳賀町」をテーマにした作品と、その他自由なテーマの作品を募集します。作品採用者には会場で公開録画をご覧いただき、番組内で作者のご紹介をさせていただきます。

- 応募方法／郵便はがき（片道はがき）に郵便番号・住所・名前・年齢・電話番号・未発表の5・7・5作品とエピソードを記入して申し込みください。
- あて先／〒320-8502（住所不要）
NHK宇都宮放送局「ごきげん歌謡笑劇団」5・7・5係
※締め切り 2月18日（木）必着 ※採用者のみ、NHKからご連絡させていただきます。
※「笑って泣いて5・7・5」に応募しても観覧申し込みとはなりません。ご注意ください。

開始から 2年経過 町長と対話の日

総務課人材育成係【☎028 (677) 1111】

平成19年11月から始まった「町長と対話の日」事業は、おかげさまで2年が経過しました。この事業は、「開かれた町政で対話と協調によるまちづくり」を実現するため、町長が月2回、町民の皆さまと直接対話をする中で、役場をより身近に感じていただき、さまざまなご意見・ご要望を伺って、問題や課題をできる限り解決することを目的としています。



◆これまでの経過

() 内は累計

	実施回数	訪問者数	ご意見などの件数
平成19年度	9回	68組84人	58件
平成20年度	21回(30回)	56組73人(124組157人)	67件(125件)
平成21年度	18回(48回)	29組39人(153組196人)	31件(156件)

◆ご意見ご要望の内容

昨年4月から12月までの主な内容は次のとおりです。
○町内の農業や商業、工業団地の経済対策についての提言○福祉政策についての提言○町内の道路整備についての要望○環境問題についての意見・要望 など

◆今後の予定

原則は、月2回（1日と15日）9：00～17：00です。（休祭日の場合は、翌日です）
ただし、関係機関での会議や研修で町長が不在の場合は、別の日になります。
2月～3月の予定…2月1日（月）・15日（月） 3月1日（月）・15日（月）
※日時は、毎月「はがタウンインフォメーション」に掲載していますが、時間は、変更になる場合がありますので、事前にご確認ください。
皆さまからのご意見・ご要望にすべてお答えできるとは限りませんが、時間を費やしてでも実現できるよう努力していきますので、ぜひ、「町長と対話の日」においでください。

資源を生み出す栃木県
もしも、私が知事になったら、二つの資源を生み出す栃木県を作りたい。
一つ目は、県北に美しい水を作り出す県民の森をつくりたい。県内の小学校に呼びかけ、小学校入学記念樹を一人一本植樹し、緑豊かな森をつくり、おいしい水の確保を続けていく。二十年後、水は地球上でも大切な資源となる。飲める水が世界でも貴重となった時、栃木の水は安全でおいしいとみんなから求められる、水の森を作りたい。



山本学さん
芳賀東小6年

12月18日、県公館で「ジュニア知事さん」の表彰式が行われ、前年に引き続き芳賀町からは、芳賀東小学校6年山本学さんの作文が選ばれました。
これは、県への関心と親近感を高めることを目的として小学4～6年生を対象に「もし私が知事になったら、こんなことをしてみたい」というテーマで作文を募集しているものです。「栃木県を豊かな県にしよう」と思っていました。選ばれてうれしかったです」と山本さんは話してくれました。

2年連続
ジュニア知事さんで
山本学さん

山本学
二つ目は、県内にある工業団地に、レアメタル再生工場を作りたい。パソコンや携帯電話の中には、希少金属がたくさん含まれている。これらの金属を使用しなくなったパソコンや携帯電話から取り出し、丁寧に分別再生する工場を作り、県の財源にしていきたい。
私がいつも当たり前にあるものと思っている水と、先端機器に注目して栃木県のこれからを真剣に考えてみた。